

# 令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課  
 担当名: 総務・物産・民泊担当  
 内線: 3950

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P24	伝統工芸を活用した観光誘客			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠法令	なし			針路 分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9
1 事業概要 本県ならではの魅力・観光資源の一つである伝統的 手工芸品の産地・事業者を、民間企業等との連携支援 により活性化させ、観光誘客・観光消費額の増加、ブラン ド力の向上につなげる。  ア 未来につなぐ伝統工芸の魅力アップ支援 △ 35千円 イ 新商品や伝統的手工芸品のPR △953千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 未来につなぐ伝統工芸の魅力アップ支援 604千円 意欲ある産地組合・企業を対象に実践的な勉強会を開催し、参加者を中心に、商品開発・販路拡大等、関連する企業とのマッチングを支援する。  イ 新商品や伝統的手工芸品のPR 3,108千円 伝統的手工芸品の魅力をPRしプレミアム感を高め、需要開拓や誘客につなげるため、全国・関東ブロックの工芸品展への出展支援を行う。また、県伝統工芸士の認定等を行なう。  (2) 事業計画 ア 産地組合・企業を対象とした実践的な勉強会の開催 イ 全国や関東ブロックの工芸品展への出展支援、県伝統工芸士の認定 伝統工芸モデル工場の指定、技術継承者育成事業への補助  (3) 事業効果 ア 伝統的手工芸品が観光資源となり、魅力的な作品や工房見学などを目的に、観光客が増加する。 イ 伝統的手工芸品が将来性のある魅力的な産業として継続し、新たな商品・魅力が創出される。 【活動指標(アウトプット)】勉強会の開催1回、全国・関東ブロックの工芸品展への出展2回等 【成果指標(アウトカム)】観光入込客の数、外国人観光客数、観光消費額の増加  (4) 補正予算の概要 ア 未来につなぐ伝統工芸の魅力アップ支援 事務費の節減による減額 イ 新商品や伝統的手工芸品のPR 事務費の節減による減額、伝統工芸品展出展料負担金の減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△988							△988	3,712
現計額	4,700							4,700	

## 事業内訳書

事業名	伝統工芸を活用した観光誘客		
単位事業名	未来につなぐ伝統工芸の魅力アップ支援	予算額	△ 35千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△35	—	
合計	△35	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	事務費の節減による減額
役務費	△26	—	事務費の節減による減額
合計	△35	—	

単位事業名	新商品や伝統的手工芸品のPR	予算額	△ 953千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△953	—	
合計	△953	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△59	—	事務費の節減による減額
負担金、補助及び交付金	△894	—	伝統工芸品展出展料負担金の減額
合計	△953	—	